



漕代小学校だより



松阪市立漕代小学校 令和4年2月10日(木) N0.21

ホームページ <http://www.koishirosho.com>

E-mail: koishiro2es@matsusaka.ed.jp

新型コロナウイルスの感染拡大がおさまらず、三重県においても、まんえん防止措置が延長され、保護者の皆様におかれましては、不安な日々を送られていることと思います。引き続きお子様の健康管理に留意され、感染症対策に努めていただきますようよろしくお願いいたします。

さて、昨年12月には学校アンケートにご協力いただきましてありがとうございました。学校関係者評価委員会を開催し、アンケート結果や学校自己評価について検討していただきました。その結果を報告させていただきます。

【児童アンケート】

	質問項目	昨年	今年	昨年比
1	学校は楽しい。	77	82	+5
2	自分の考えをもち、発表することは楽しい。		59	
3	友だちの考えを聞くことが楽しい。		72	
4	自分の考えを書いて伝えることができている。		61	
5	おうちでの学習(家庭学習)をしっかりとがんばっている。	76	68	-8
6	友だちのことを大切にしている。	89	89	±0
7	自分のことが好きであり、大切にしている。	63	55	-8
8	なかよし班の活動が楽しくなるように、がんばっている。	76	85	+9
9	学校や地域で、自分からあいさつをしている。	82	68	-14
10	地域の人との学習や地域に出かけての学習でがんばっている。	70	70	±0
11	体が強くなるように、食事や体育などでがんばっている。	85	83	-2
12	本をたくさん読んでいる。	67	66	-1
13	近くの小学校の仲間と直接会って勉強したり、ICTを使って交流学習したりするのは楽しい。		74	
14	地震や洪水などで危険なときどうするか知っている。 (昨年)危険なときどうするか知っている。	82	74	
15	新型コロナウイルスから、自分や周りの人を守るための行動をとっている。		82	

※達成度は全体の割合を【そう思う(%) + 大体そう思う(%) × 1/2】で表したものです。

達成目標は70%です。(No.2、No.3、No.4、No.13、No.15は新しい項目のため昨年比は空欄です。)

今年度はコロナ禍で制限も多くありましたが『学校は楽しい』が昨年度よりも上昇し目標値を達成している事は嬉しいことです。しかしながら、学習面では全国学力学習状況調査等の結果でもお伝えしたとおり学力は、上昇傾向にあるにもかかわらず、『自分の考えを持ち発表すること』『自分の考えを書いて伝えること』に苦手意識があります。そして、『自分のことが好きであり、大切にしている』の項目は昨年度、10ポイント下がり、さらに今年度は8ポイント下がっています。自分に自信がない子どもが多いということです。そこで、評価委員会でも保護者や教職員が子どもたちをほめて育てることが大切であると意見をいただきました。

また、『学校や地域で自分からあいさつをしている』の項目は14ポイントも減っています。コロナ禍で、なかなか地域と連携した行事ができなかったことも大いに関係しています。今年度から取り組みましたように、近くの小学校の仲間と直接会って勉強したり、ICTを使って交流学習したりする機会をどんどん増やして、大勢の前でも堂々と自分の考えを発信できる力をつけ、自尊感情を育ててまいります。

【保護者アンケート】

	質 問 項 目	達成度		昨年比
1	お子さんは、楽しく学校に行っている。	79	86	+7
2	家庭ではお子さんの考えを最後までしっかり聞くようにしている。	67	63	-4
3	家庭ではみんなで出来るだけ話し合いをするようにしている。	63	65	+2
4	家庭ではお子さんの考えを大切にしている。	71	74	+3
5	おうちで学習（家庭学習）をしたときに誉めるようにしている。	68	75	+7
6	家庭では友だちを大切にすることを話している。	84	86	+2
7	家庭ではお子さんにかげがえのない存在であることを話している。	87	88	+1
8	お子さんは家庭での読書習慣が定着している。	32	26	-6
9	「早寝、早起き、朝ごはん」を励行している。	72	79	+7
10	お子さんは、地域でよくあいさつを交わしている。 (昨年度の項目) 家庭では、よくあいさつが交わされている。	85	71	(-14)
11	学校は、授業や行事などを地域や保護者と協働してすすめようとする姿勢がある。(昨年度の項目) 地域の行事に参加している。	67	68	(+1)
12	学校は、新型コロナ感染症予防や地震・洪水等の防災教育をすすめている。		66	
13	学校は、ICT 機器を活用した授業や近隣小学校との交流学习をすすめようとしている。		64	
14	学校や学級での児童の様子は、通信やホームページで伝わっている。		52	

(No.12、No.13、No.14 は新しい項目のため昨年比は空欄です。No.10、No.11 は項目の表現を変えました。)

評価委員会では、『お子さんは家庭での読書習慣が定着している。』と感じている保護者が6ポイント減ったことは、一人に1台タブレットが配布され、宿題や調べ学習以外でもタブレットを触って、使うことに慣れようとしていた児童の姿が家庭でも多く見られ、その分読書の時間が減ったように見えたのではないかという意見をいただきました。来年度は、学校と家庭が一体となり、【うちどく】をはじめとした読書習慣が定着するような取り組みを進めていきたいと思えます。

～自由記述欄について～

(ご意見は簡略させていただいたものもありますので、ご了承くださいませようお願いします。)

- 「みんな協力的で、学年関係なく仲がよい。」「休み時間に異学年でドッチボールや一輪車をしてみんなで遊ぶところがよい。」「仲良し班など全学年が仲良く出来る工夫をしているところがよい。」
- 「地域の方々と交流しながら野菜、米作りをするのは良い経験となる。」「地域の方から学ぶことがたくさんある。」「漕代小学校は、地域の人たちに大切にされている。」
- 「穏やかでほのぼのしている。」「学習意欲も上の子の時と比べ高い。友達のおかげでいい向上心を持っている。」「子どもたちが素直で落ち着いている。」「学校が楽しいと子どもが言っているので、教職員が子どもたち同士を温かい目で見守ってくれていると感じる。」

(教職員へのねぎらいの言葉をたくさんいただきました。私たち教職員のエネルギーとなりました。ありがとうございます。)

(以下についてのご意見は、コメントをつけさせていただきました。)

○少人数過ぎるので早急に近隣小学校との合併を要望します。⇒新聞報道にありますように松阪市も学校規模適正化などに関する検討委員会で今まさに話し合われているようです。今後、保護者の方々にご意見を求めたりすることもあるかと思えます。その際は、お子様の現状を踏まえ、おうちの方のお考えを届けていただきますようお願いいたします。

○コロナ禍で行事が減り子供達がかわいそう⇒子ども達の命を守りつつ、できる限りの活動を続けていきます。

ご協力をお願いします。